

募集

ひょうごユニバーサル社会づくり賞

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人々が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、県民、事業者、団体、県及び市町の参画と協働により実現するため、「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例」を制定しました（H30.4.1施行）。

この条例に基づき、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域における先導的な取組を広く普及させるため、「全ての人々が主体的に生き、支え合う社会」の実現に向けて取り組んでいる県内の活動を募集します。

めざすべき社会像

全ての県民がユニバーサル社会の当事者として互いを尊重し、支え合い、持てる力を発揮し、自分らしく楽しく活動し、自己実現することができる寛容な社会



ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針

5つの基本理念

ひと 人格と個性を尊重しつつ、支え合う社会

参加 全ての人々がその能力を発揮して、多様な社会参加・参画ができる社会

情報 生活に必要なあらゆる情報を円滑かつ適切に取得し、利用する多様な手段が確保され、自らが望む意思疎通の手段を選択することができる社会

まち 福祉のまちづくりの推進により、安全で安心な暮らしが確保される社会

もの 全ての人にとって利用しやすく、質の高い製品及びサービスが普及する社会

兵庫県

令和8年度 ひょうごユニバーサル社会づくり賞 【募集要領】

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、県民、事業者、団体、県及び市町の参画と協働により実現するため、「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例」を制定しました（H30.4.1施行）。

この条例に基づき、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域における先導的な取組を広く普及させるため、「全ての人が主体的に生き、支え合う社会」の実現に向けて取り組んでいる県内の活動を募集します。

推薦の対象

ユニバーサル社会づくりの見本となる率先した活動を行っている、兵庫県内に在住または、活動の拠点を置く個人、団体、企業

（活動事例）

ユニバーサル社会づくりを推進するためのまちづくり活動、ユニバーサル社会の普及啓発活動、声かけ運動、社会参加・就業支援、多文化・多世代交流、バリアフリー整備、福祉用具等の製品開発、障害者・女性の雇用促進制度の導入、こどもの見守り活動の展開、高齢者の認知症予防に向けた取組、外国人県民の相談窓口の設置 など

※令和3年度～令和7年度の5年間の間に、同賞の受賞歴がある団体については、同一の活動で応募することはできません。ただし、学校・大学に限り、活動の内容を発展させている場合は応募可能とします。

推薦方法

推薦用紙に必要事項を記入のうえ、ユニバーサル推進課に提出してください。

（郵送や電子メールによる提出、又はユニバーサル推進課に直接お持ちください。）

自薦・他薦を問いません。

※推薦用紙は下記ホームページにて配布、掲載しています。

ホームページ <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

応募締切

令和8年5月15日（金）

受付及びお問い合わせ先

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 社会参加支援班

電話：078-362-4379 FAX：078-362-9040

E-mail：universal@pref.hyogo.lg.jp

審査

学識経験者らで構成する「ひょうごユニバーサル社会づくり賞審査委員会」の審査を経て各部門の受賞者を決定します。

発表・表彰

受賞者には、各人に通知するとともに、公表し、ホームページ等で紹介します。

表彰式はユニバーサル社会づくり賞贈呈式（令和8年夏頃を予定）において、活動内容を紹介するとともに、賞状と記念品を贈呈します。

その他

応募いただいた写真・資料などは、原則として返却いたしませんのでご了承ください。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞（応募用紙）

| | | | | |
|------------------------|---------------------|----------------|---------|----------------------|
| (ふりがな) 被推薦者名 | | | | (区分：個人・団体・企業) ※注1 |
| 被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地 | | | | |
| 活 動 名 | | | | |
| 活動目的 | | | | |
| 活動地域 | | 活動の開始年度 | 年 月 | |
| 活動内容 ※注2 | 【活動内容】 | | | |
| | 【活動実績】 | | | |
| | 【ユニバーサル社会づくりに関する効果】 | | | |
| | 【活動の課題と今後の取組】 | | | |
| 過去の同賞 の受賞歴 | 受賞年月日 | 受賞者名（受賞団体・企業名） | | |
| | 年 月 | | | |
| | 【受賞時の主な活動内容】 | | | |
| 団体・企業等 について ※注3 | 設立年月日 | 代 表 者 名 | 構 成 員 数 | 主 な 活 動 内 容（業種等） |
| | 年 月 | | | |
| 推薦者名 (自薦含む) | 氏名又は団体・企業・代表者名 | | | |
| | 住所又は団体・企業等所在地 | | | |
| | 〒 所在地： | | | |
| | TEL： | | | |
| | FAX： | | | |
| | E-mail： | | | |

※注1) 区分の考え方は、以下の例のとおりです。

【例】個人＝団体の属さずペア等で活動する場合を含む、団体＝学校サークル等以外に、NPO法人、一般社団法人等も含む（主に営利を目的としない団体）、企業＝営利企業（株式会社、合同会社ほか、協同組合等）

※注2) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

※注3) 個人の場合は記入不要です。

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

活動場所付近見取り図

※ 電子データ (JPEG ファイル) などがあれば、あわせて提供してください。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞【記入例】

| | | | | |
|------------------------|--|---------|--------------|-------------------------------|
| (ふりがな) 被推薦者名 | おんがくこうりゆうさーくる〇〇〇〇 音楽交流サークル〇〇〇〇 | | | (区分：個人・ 団体 ・企業) ※注1 |
| 被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地 | 〇〇市 〇〇町 〇〇番地 | | | |
| 活 動 名 | 音楽活動を通じた高齢者の社会参加及び交流の推進 | | | |
| 活動目的 | 音楽交流活動を通じた高齢者の社会参加及び交流推進の場の提供 | | | |
| 活動地域 | 〇〇市 | 活動の開始年度 | 平成××年〇〇月 | |
| 活動内容 ※注2 | 【活動内容】 ・音楽サークルの活動を通じ、とじこもりがちな高齢者に社会参加の場を提供している。(65歳以上会員〇〇名) ・文化祭などの地域のイベントで子どもたちとの交流を図り、多世代交流や相互理解の促進を図っている。 ※活動概要(ホームページ) http://www. | | | |
| | 【活動実績】 ・定期練習会 毎週火・金 ・〇〇文化祭参加 平成22年から年1回(令和7年度実績 〇月〇日) | | | |
| | 【ユニバーサル社会づくりに関する効果】 サークル活動を通じ、高齢者の社会参加、多世代間交流の推進を図っているほか、施設入所者との交流により、異なる立場の人への理解を深め、だれもが互いを尊重し支え合う社会づくりにつながっている。 | | | |
| 過去の同賞 の受賞歴 | 受賞年月日 | | 受賞者名 | |
| | 平成××年〇〇月 | | 音楽交流サークル〇〇〇〇 | |
| | 【受賞時の主な活動内容】 ・高齢者・障害者施設等への慰問演奏会を行い、施設入所者を元気づけるとともに、交流を図っている。 ・施設慰問演奏会の際には、ボランティアとして、また会員の福祉体験として施設入所者の食事介助を手伝ったり、話し相手になったりしている。 | | | |
| 団体・企業等 について ※注3 | 設立年月日 | 代表者名 | 構成員数 | 主な活動内容(業種等) |
| | 平成××年〇〇月 | △△ △△ | 〇〇人 | 音楽交流 |
| 推薦者名 (自薦含む) | 氏名又は団体・企業・代表者名 (ふりがな) N P O 法人〇〇 (ふりがな) 代 表 △△ △△ 住所又は団体・企業等所在地 〒666-333 所在地：〇〇市△△26-3 TEL：〇〇〇(△△△) 〇〇〇〇 FAX：〇〇〇(△△△) 〇〇〇〇 E-mail： society@.aaa.cc.jp | | | |

※注1) 区分の考え方は、以下の例のとおりです。

【例】個人＝団体の属さずペア等で活動する場合を含む、団体＝学校サークル等以外に、NPO法人、一般社団法人等も含む(主に営利を目的としない団体)、企業＝営利企業(株式会社、合同会社ほか、協同組合等)

※注2) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

※注3) 個人の場合は記入不要です。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞 受賞者一覧 (過去10年間)

| 平成28年度 | | | 平成29年度 | | | |
|-------------|------------|--------------------------------|-------------|-----------|------------------------|--|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 区分 | 部門 | 受賞者 | |
| 知事賞 | 個人 | 仲 博幸 | 知事賞 | 個人 | 福原 敏晃 | |
| | 団体 | 青山1000人会 | | 団体 | ゆずりは明石 | |
| | 企業 | 富士通テン(株)女子バレーボール部「レッドフェニックス」 | | 企業 | 但陽信用金庫 | |
| 推進会議 会長賞 | 団体 | NPO法人みちしるべ神戸 | 推進会議 会長賞 | 団体 | 公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会 | |
| | | つつじが丘ふれあいのまちづくり 協議会 | | | 特定非営利活動法人 DUAL RING | |
| | | 特定非営利活動法人 ぽっかぽかランナーズ | | | Do-it | |
| | | 相生らじお | | | なちゅは兵庫 | |
| | | 特定非営利活動法人 ユニバーサル・スポーツ振興協会 | 企業 | (株)どうぶつ王国 | | |
| | | 北区救急ボランティア | 審査員特別賞 | 団体 | 兵庫県立太子高等学校Jコーラス部 | |
| | | 宝塚ジャズダンス・スタジオFC | | | | |
| | 兵庫県精神保健職親会 | | | | | |
| | 企業 | オリックス・リビング(株) グッドタイムリビング 小野 | | | | |

| 平成30年度 | | | 令和元年度 | | |
|-------------|------------------------|---------------------------------|-----------------------------|-------------|------------------------------------|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 区分 | 部門 | 受賞者 |
| 知事賞 | 個人 | 平井 亜也 | 知事賞 | 個人 | みき しほ |
| | 団体 | 県立尼崎小田高等学校普通科 看護医療・健康類型 | | 団体 | ﾄﾞﾗﾏ 症候群の研究治療を進める会(きよ くん基金を募る会) |
| 推進会議 会長賞 | 個人 | 西村 正規 | | 芦屋キワニスクラブ | |
| | 団体 | 芦屋大学障がい者 就労支援スペースあしかふえ | 企業 | 株式会社ウエスト神姫 | |
| | | 県立伊丹北高等学校ボランティア部 | 個人 | 末政 博文 | |
| | | 特定非営利活動法人 子育て応援隊スマイルキッズ | 県議会議 長賞 | 団体 | 兵庫県立東播工業高等学校 空飛ぶ車いすサークル |
| | | 特定非営利活動法人 須磨 ユニバーサルビーチプロジェクト | | | 神戸市立科学技術高等学校 空飛ぶ車いす研究会 |
| | | 県立太子高等学校 Jコーラス部 | | | 推進会議 会長賞 |
| | | 認知症予防教室一輪会 | 兵庫県立尼崎青少年創造劇場 (ピッコロシアター) | | |
| | | 兵庫県障害者 ふうせんバレーボール連盟 | 特定非営利活動法人神戸ライトハウス | | |
| | 株式会社テクノエイド ケアセンター姫路 | 一般社団法人兵庫県サッカー協会 障がい者プロジェクト | | | |
| | | 審査員 特別賞 | 団体 | 手話バー神楽(かぐら) | |

| 令和2年度 | | | 令和3年度 | | | |
|-------------|----|---|---------------------------|------------|-----------------------------|---------------------------------|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 区分 | 部門 | 受賞者 | |
| 知事賞 | 個人 | 日置 有紀 | 知事賞 | 個人 | 内海 礼子 | |
| | 団体 | 県立宝塚北高等学校 演劇科 | | 団体 | Teenagers'Free!Theater | |
| 県議会議 長賞 | 個人 | 田中 孝史 | | 企業 | コープこうべ コープ龍野 | |
| | 団体 | 特定非営利活動法人 兵庫盲ろう者友の会 | 個人 | 三村 昌明 | | |
| 推進会議 会長賞 | 企業 | ASハリマアルビオン株式会社 | 県議会議 長賞 | 団体 | 神戸市立渚中学校24回生 | |
| | 個人 | 松島 亜希 | | 企業 | Ceative Service Kingdom株式会社 | |
| | 団体 | 特定非営利活動法人いねいぐる 中川原高齢者・障がい者地域ふれあいセ ンター | 推進会議 会長賞 | 団体 | 兵庫県福祉団体連合会 | |
| | | 県立松陽高等学校 SDGs Project Team | | 審査員 特別賞 | 団体 | 県立太子高等学校 J コーラス部 |
| | | T&F.net KOBE NPO法人ウエルネスハート | | | | 特定非営利活動法人明石障がい者地域生 活ケアネットワーク |
| | | | 兵庫県立尼崎小田高等学校看護医療・健 康類型 | | | |

| 令和4年度 | | | 令和5年度 | | |
|-------------|----|------------------------------|-------------|-----------------|-------------------------------|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 区分 | 部門 | 受賞者 |
| 知事賞 | 個人 | 名木田 絢子 | 知事賞 | 個人 | 大隅 順子 |
| | 団体 | メイクユースマイル神戸M.Y.S.Kobe | | 団体 | 一般社団法人enGrab |
| 県議会 議長賞 | 個人 | 尾崎咲良 | | 企業 | 株式会社パイクとそら |
| | 団体 | 特定非営利活動法人TOPO | 個人 | 桐村 裕一 | |
| | | ミュージックボックス | 団体 | 兵庫県立阪神特別支援学校分教室 | |
| 推進会議 会長賞 | 個人 | 山本 久美江 | 企業 | 株式会社がまかつ | |
| | 団体 | 宝塚ろうあ協会 | 推進会議 会長賞 | 団体 | 兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型 |
| | | 神戸市外国語大学ボランティアコーナー 学生スタッフ | | | 認知症の人と家族の会兵庫県支部 |
| | 企業 | 東光機材株式会社 | 審査員 特別賞 | 団体 | 障がいのある人の自助と支援の会 「グループかけはし」 |
| 審査員 特別賞 | 団体 | 社会福祉法人明照会 | | | |

| 令和6年度 | | | | | |
|-------------|----|--------------|--|--|--|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 主な活動内容 | | |
| 知事賞 | 個人 | 八尾 敬子 | 珈琲焙煎工房Hug～障がいのある人の小さなしあわせ探しを好きな仕事で～ | | |
| | 団体 | 人権書道きらきら | 書活動を通して社会参加を目指す障がい者支援 | | |
| | 企業 | 株式会社 デンソーテン | クラブ活動を通じた技術指導・審判協力、用具寄贈による障害者スポーツの支援 | | |
| 県議会 議長賞 | 個人 | 松下 信斗 | 不登校生徒のための居場所づくり | | |
| | 団体 | 一般社団法人 みずほの家 | 芸術文化事業を通して街に溶け込む重度障害者施設みずほの家 | | |
| | 企業 | 五大薬局青山店 | オレンジカフェあおやま1号店(認知症カフェ)における薬学部5回生実務実習を通じた小学生・中学生と高齢者の交流 | | |
| 推進会議 会長賞 | 個人 | 中山 美津子 | スポーツ交流活動を通じた障害者の社会参加及び交流の推進 | | |
| | 団体 | 龍野コンシェルジェ | 龍野城下町ユニバーサルツーリズム研修事業 | | |
| 審査員 特別賞 | 団体 | ひまわりっ子クラブ | 和太鼓の演奏を通じた社会参加活動 | | |

| 令和7年度 | | | | | |
|-------------|----|--------------|--|--|--|
| 区分 | 部門 | 受賞者 | 主な活動内容 | | |
| 知事賞 | 個人 | 多田 駿介 | 働く、奏でる、地域で生きる(知的障害者の社会参加) | | |
| | 団体 | 音遊びの会 | 知的障害者とアーティスト達による即興音楽プロジェクト | | |
| | 企業 | 放課後等デイサービスるび | 演劇療育を通じた自己表現と社会性獲得の支援 | | |
| 県議会 議長賞 | 個人 | 岡本 康子 | 生きづらさに寄り添って～こもりむしさんたちとの小さなしあわせ探し～ | | |
| | 団体 | 兵庫県立日高高等学校 | 学校デイサービス、小学生介護教室、小学校健康教室 | | |
| 推進会議 会長賞 | 団体 | 一般社団法人イドミィ | 子どもたちを「認める」「満たす」「伸ばす」場を作り、質の高い教育を届ける活動 | | |

ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針

めざすべき社会像

全ての県民がユニバーサル社会の当事者として互いを尊重し、支え合い、持てる力を発揮し、自分らしく楽しく活動し、自己実現することができる寛容な社会

基本理念及び
取組の基本的方向

ひと

〔基本理念1〕

人格と個性を尊重しつつ、支え合う社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 障害など困難を抱える人や多様なバックグラウンドのある人との主体的な関わりなどを通じた、人を思いやる豊かな心の醸成、ユニバーサル社会づくりの基本理念への理解を深める機会の提供
- (2) 困難を抱える子どもが自立して社会参加・参画するための基盤となる生きる力を育むための子どもの意見を尊重した教育の実施
- (3) ユニバーサル社会づくりを地域や職場で率先して行う人材や専門的知見を有する人材の確保

参加

〔基本理念2〕

全ての人とその能力を発揮して、多様な社会参加・参画ができる社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 全ての人それぞれの状況や能力に応じて、ICTの活用やマッチングなどにより、多様な職種及び働き方を選択することができる環境の整備
- (2) 地域に見守られながらだれもが安心して出産し子育てができる体制の整備
- (3) 複合的な要因又は制度の狭間で困難を抱える人などが直面する障壁を除去するための支援体制の整備
- (4) 特別な支援が必要な子どもや家庭への支援体制の整備
- (5) 地域活動や文化芸術、スポーツ活動、ユニバーサルツーリズムなどを通じた交流と社会参加・参画の促進

情報

〔基本理念3〕

生活に必要なあらゆる情報を円滑かつ適切に取得し、利用する多様な手段が確保され、自らが望む意思疎通の手段を選択することができる社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 手話、点字、音声自動翻訳機等の多様な方法により、全ての人々がどのような時でもあらゆる情報を円滑に取得及び利用することができる措置の実施
- (2) 手話通訳、点訳等を行う人材の養成及び県民が手話等を学習する機会の確保
- (3) 災害時の支援が特に必要な者に対し、その安全を確保するために必要な情報をいつでも迅速かつ的確に伝達する体制の整備
- (4) 情報通信技術を活用した情報の発信及び情報通信技術の進展による利便性を全ての人々が安全・安心に享受することができる環境の整備
- (5) インターネット等でのマイノリティの方を含む他者への人権侵害の抑止や情報リテラシーの向上など誰もが加害者にも被害者にもならないための取組の実施

まち

〔基本目標4〕

福祉のまちづくりの推進により、安全で安心な暮らしが確保される社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 住宅確保要配慮者への住まう権利の保障に向けての取組の実施
- (2) 心身の機能の低下などによる状況の変化に対応した住宅の整備
- (3) 安心して、公共施設等を利用し、通勤や通学、通所、買い物、旅行等を含むあらゆる生活の場面において公共交通機関等により円滑に移動するためのハードソフト両面での整備促進
- (4) 地域住民、利用者等の意見を尊重した公共施設等の整備及び運営が行われる体制の整備
- (5) 自治会や民生委員、非営利法人、ボランティア団体等多様な主体による市民活動や、医療及び介護等地域に安心をもたらす社会サービスの提供促進

もの

〔基本理念5〕

全ての人にとって利用しやすく、質の高い製品及びサービスが普及する社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 全ての人にとって利用しやすいよう設計された日用品その他の製品の研究開発と普及
- (2) 先端的な技術を活用した医療・福祉サービスの提供のための研究開発と普及
- (3) 全ての人にとって利用しやすいよう配慮されたサービスの提供並びに障害のある人などへの理にかなった工夫の積み重ね(合理的配慮等)によるサービス向上の促進